

情 報 公 開 文 書

研究の名称	持続グルコースモニタリング(CGM)機器を装着した糖尿病患者における Time in Range (TIR) の割合とインスリン分泌やインスリン抵抗性の指標を含む臨床情報との関係を明らかにする観察研究
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	臨床研究管理センター 中條大輔
研究の概要	【研究対象者】 1) 富山大学附属病院第一内科にて外来加療または入院加療を受けた患者様 2) 富山大学附属病院第一内科にて 2 型糖尿病と診断された患者様 3) 年齢 20 歳以上、85 歳以下の患者様 4) 2019 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の期間に富山大学附属病院第一内科を受診した患者様 5) 持続グルコースモニタリングを装着したことがある患者様 【研究の目的・意義】 TIR は、リアルタイムで血糖値のコントロール状態を示す新たな指標です。CGM を装着した患者さんの TIR と様々な臨床情報との関係を明らかにし、入院中の血糖管理を恒常させることを目的としています。 【研究の方法】 富山大学附属病院第一内科の診療録記録を使用し、データを解析することにより研究を実施します。 【研究期間】 実施許可日 ～ 2025 年 3 月 31 日 【研究結果の公表の方法】 代謝内分泌分野における国内外の学会および医学雑誌にて研究結果を公表する予定です。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	診療目的に取得された以下の既存情報を研究に使用します。 ・患者さんの基本属性（年齢、性別） ・入院中データ（BMI、空腹時インスリン値、空腹時血糖値、空腹時 C-ペプチド（CPR）値、食後血糖値、食後 CPR 値、尿中 CPR/CrE 比、グルカゴン負荷試験前後 CPR 値、インスリン分泌指標（食前食後 CPI 値：入院直後と退院時）インスリン抵抗性指標（入院直後と退院時）肝機能、腎機能、既往歴、家族歴、合併症、皮下連続グルコース（TIR、TBR、TAR、平均グルコース値、標準偏差）治療内容 ・外来データ（治療内容、血糖値、ヘモグロビン A1c 値、食事・運動療法の遵守状況） ・Inbody のデータ ・腹部 CT スキャン L3/4 レベルの大腰筋面積、臍レベルの内臓脂肪面積、皮下脂肪面積
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院病院長 林篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	臨床研究管理センター 中條大輔

研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む) を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 富山大学 学術研究部 内科学第一講座 教授 戸邊 一之 電話番号 076-434-7287
---------------------------------	---